

熊本城特別公開 第2弾

熊本城かわら版

熊本城総合事務所 ☎096-352-5900

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期していた熊本城特別公開を、6月1日から開始しました。地上約6mの「特別見学通路」から、天守閣や二様の石垣、重要文化財の櫓群などを見学することができます。

普段観ることがない高さからの景色を、ぜひご覧ください。(天守閣へは入れません。)

公開時間 午前9時~午後5時
(最終入園 午後4時半)

入園料	高校生以上	500円(400円)	※()料金は30人以上の団体料金
	小・中学生	200円(160円)	
	未就学児	無料	

市内に在学する小・中学生、身体障がい者手帳などの交付を受けている方、市内在住の65歳以上の方、城主手形をお持ちの方などは入園料が免除となる場合があります。詳しくは、熊本城運営センター(☎096-223-5011)へ。

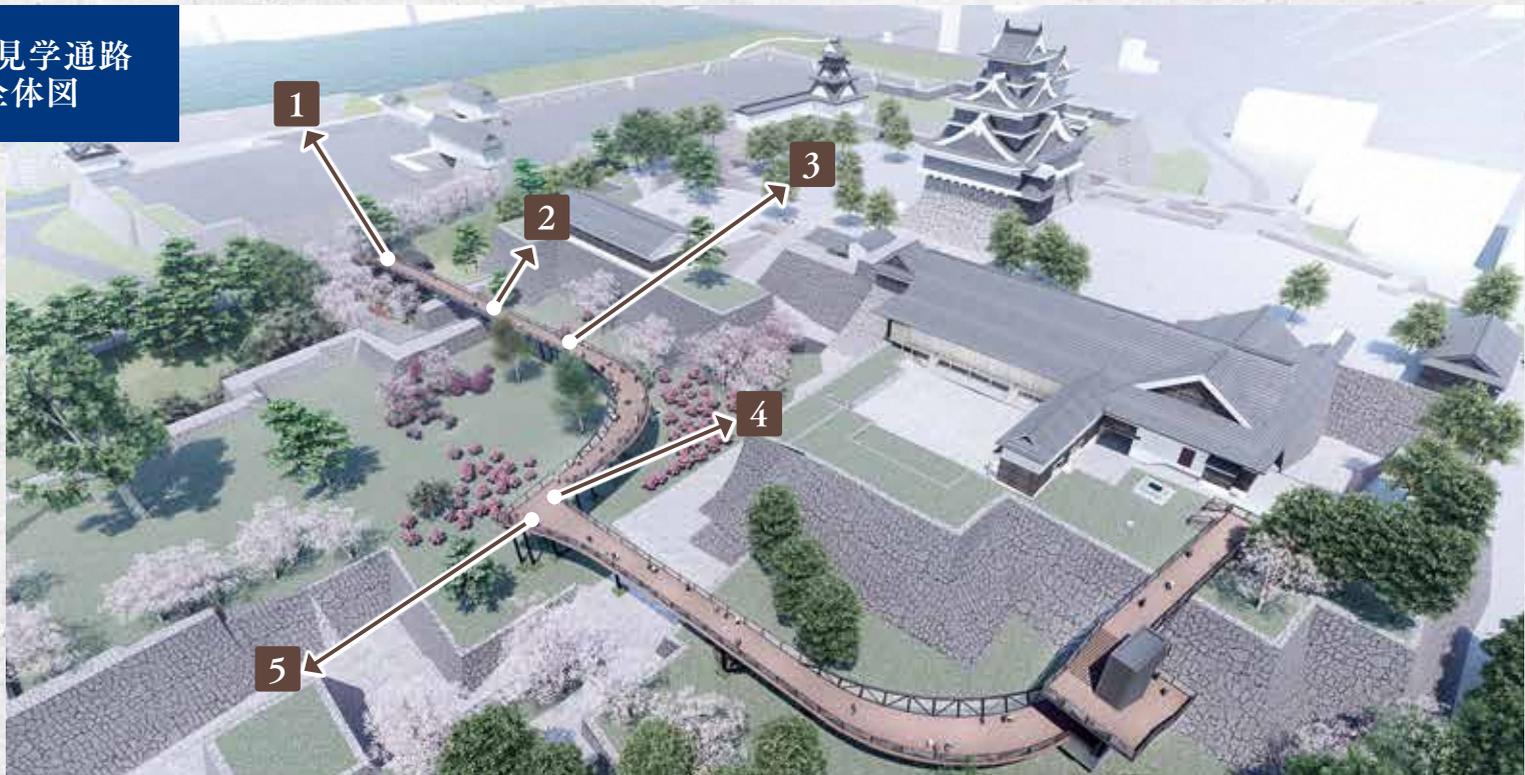
ご来城者へのお願い

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・整理券、入園券をお求めの際は、前の人と間隔を空けてお並びください。
- ・混雑時には整理券の配布、入園制限を行う場合があります。

入園券販売場所

二の丸券売所、わくわく座券売所、南口券売所

特別見学通路全体図



「熊本城 特別見学通路」の主な見どころ

1 奉行丸の石置き場

行幸坂の向こう、奉行丸には地震で崩落した石垣(頼当御門、南大手門)の石2,500個が並んでおり、石垣の積み直しに備えて、一つ一つの石を調査し、大切に保管しています。



2 数寄屋丸二階御広間

この建物では能や茶会などが催され、熊本城の文化的遊興の場であったとされています。内部1階は土間、2階には書院造りの座敷があり、全国の城郭建築の中でも珍しい造りをしています。上から崩れた石があった部分だけ、石垣の表面のコケやカビがとれて、石本来の色になっており築城当時はどの石垣もこのように白かったということが分かります。

3 天守閣

手前の石垣や本丸御殿と合わせて、ここが一番の見どころです。この高さだから見ることができる光景で、この復旧期間中だけの貴重な風景です。



4 二様の石垣

2つの時代の石垣が重なり、特徴を比べることで石積みの技術革新が分かるという人気観光スポットです。右側が「加藤清正の初期頃」、左側が「細川忠利の頃」の石垣だとされてきましたが、最近の研究では「加藤忠広(加藤清正の三男)の時代」のものではないかといわれています。



5 竹の丸からの通路

竹の丸から天守に向かう通路で、幾重にも曲がって、敵の侵入を強固に阻む造りになっています。熊本城の防御の特徴を最も表した場所でもあり、お城ファンが最も評価する場所でもあります。ここはまだ被災当時のままです。

第3弾

2021年春
天守閣内部公開



熊本市コールセンター 休日在宅番医、イベント情報、区の窓口業務など、いつでもお尋ねください

午前8時~午後8時(年中無休)

さあみんな知ってるひごまる

FAX 096-370-2002

ホームページ

ひごまるコール

検索

ひごまるコール ☎096-334-1500

電子メールアドレス 1500@higomaru-call.jp

配布に関するお問い合わせ 市政だより配布センター ☎0120-666-659 [午前8時~午後8時(土・日、祝日は除く)]

公式ホームページ・SNS 最新情報をお届けします

ホームページ

フェイスブック

ツイッター

LINE



再生紙を使用しています